

カンロ×産能大×ドンキによる共創！変化を楽しむ“没入型体験キャンディ” 「GALAXION CANDY（ギャラクシオンキャンディ）」 2026年10月1日（木）発売 ～舐めると舌が銀河になる！？気分はまるで“オクチのコスモトリップ”！～

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ)は、産業能率大学（東京都世田谷区）、株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 CEO 森屋 秀樹、以下 PPIH）と共創した新商品「GALAXION CANDY（ギャラクシオンキャンディ）」を、2026年10月1日（木）よりドン・キホーテ、アピタ、ピアゴをはじめとする PPIH グループ国内店舗（一部店舗を除く）にて、数量限定で発売します。



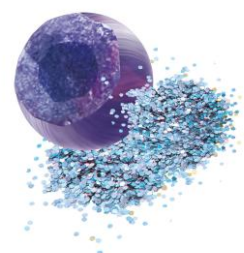
《若者が考える「思わず舐めたくなる飴」とは？ 約 150 のアイデアから生まれた、新たな“飴体験”》

カンロは若年層に飴の新たな魅力を届けるため、産業能率大学経営学部小々馬敦ゼミの学生とともに、若者ならではの視点から「新しい飴習慣」の創出を目指す取り組みを実施。2025 年 4 月のプロジェクト発足から約 170 名の学生が市場調査やコンセプト立案に取り組み、飴を食べる新たなきっかけや楽しみ方につながる約 150 の商品アイデアが生まれました。

その中で着目したのが、「長時間、飴を口に入れていと飽きる、ストレスを感じる」という意見。この若者ならではの声をヒントに、飴を舐める時間そのものを楽しむ“体験”を考案しました。このアイデアをもとに、カンロ、産業能率大学経営学部小々馬敦ゼミ、PPIH の 3 者で商品化に向けて検討を重ね、学生自ら企画をプレゼン。商品の中身からネーミング、パッケージデザインまでブラッシュアップを重ねました。学生の自由な発想を 3 者で形にし、開発・生産現場での試行錯誤を経て、「GALAXION CANDY」の商品化が実現しました。

《まるで銀河のように舌がキラキラに！見た目の変化を楽しむ“没入型体験キャンディ”》

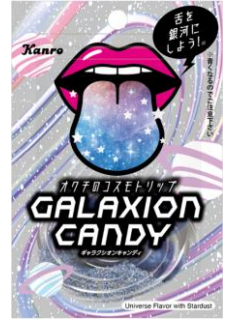
「GALAXION CANDY」は、舐め進めるほどに見た目や味わいの変化を体感できる、まるで宇宙旅行にトリップしたような気分を楽しめる“没入型体験キャンディ”です。味わいは、食べるまで分からない“ユニバースフレーバー”。太陽系の惑星から着想を得た複数のフレーバーを掛け合わせ、遊び心ある味わいに仕上げました。飴粒の内部には“ブルーアクションセンター”を採用。センターまで舐め進めると、舌が青色に変化します。さらに、パッケージに入っている“スターダストパウダー”を舌に振りかけて仕上げ。青くなった舌が、まるで銀河のようにキラキラと輝くだけでなく、パウダーの甘さが加わることで味わいの変化も楽しむことができます。



パッケージには、飴を舐めたときの様子を表現したインパクトのあるアイコンを配置。若年層が思わず手に取りたくなるポップなデザインに仕上げました。友人と集まるときやパーティーなど、みんなで盛り上がりたいシーンにもぴったり。思わず写真に撮って SNS でシェアしたくなる「GALAXION CANDY」を、ぜひお楽しみください。

■商品概要

商品名	: GALAXION CANDY (ギャラクシオンキャンディ)
発売日	: 2026 年 10 月 1 日 (木)
参考価格	: 862 円 (税込) ※消費税 8%
内容量	: 39 g
販売エリア	: ドン・キホーテ、アピタ、ピアゴをはじめとする PPIH グループ国内店舗 (一部店舗を除く) ※数量限定商品
特徴	: 「口の中を宇宙にする!？」 がコンセプトの没入型体験キャンディ



■産業能率大学 経営学部 小々馬ゼミについて

産業能率大学経営学部マーケティング学科の小々馬敦教授による「マーケティングとブランディング」を専門領域として研究実践するゼミナール。企業実務者との協同研究により「未来が幸せな社会になるために、マーケティングはいかに進化すべきか」に着目し、Z 世代・α世代の価値観と行動特性を研究し、未来社会の姿を探求している。

小々馬ゼミについて: https://www.sanno.ac.jp/undergraduate/learning/semi/special/kogoma_atsushi.html

■株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングスについて

PPIH (株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス) は、「ドン・キホーテ」「MEGA ドン・キホーテ」「アピタ」「ピアゴ」などを展開する総合流通グループ。日本国内に加え、アジアや北米でも事業を展開し、グローバルに小売事業を推進しています。

PPIH について: <https://ppih.co.jp/>

■カンロ展開ブランド



■カンロ会社概要

社名 : カンロ株式会社
代表 : 代表取締役社長 村田 哲也
所在地 : 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号
東京オペラシティビル 37 階
創業 : 1912 年(大正元年)11 月 10 日
事業内容 : 菓子、食品の製造および販売
上場市場 : 東証スタンダード市場 (証券コード 2216)
URL : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>



当社は 1912 年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※「金のミルク」、大人向けグミの先駆けである「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

2025 年 2 月、「中期経営計画 2030」を策定し、新たに「Kanro Vision 2.0」を定めました。「Kanro Vision 2.0」は、企業パーパス「Sweeten the Future 心がひとつぶ、大きくなる。」の下、ビジョン「Sweet な瞬間を創り続けることで人々と社会に笑顔を。」と 4 つのバリュー「Sweet な瞬間を創造する」「事業基盤を変革する」「未来へ紡ぐ」「創発的な組織の更なる進化」からなり、今後の当社の進む方向性を示したものです。

国内グミ事業を中心に更なる成長を実現するとともに、持続的成長のための事業領域拡大・ビジネスモデル拡張を進め、事業を通じて社会課題の解決に寄与しながら、企業価値を向上させることで、人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。

※株式会社インテージ SRI+ ミルクフレーバーキャンディ市場 2024 年 4 月～2025 年 3 月累計販売金額ブランドランキング

■パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」

カンロは、2022 年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。